

エボニック、米国チャールストンで湿式シリカの製造能力を 50%増強

- 北米で高まるタイヤ、オーラルケア業界などからの需要に対応
- ・ 現地顧客のサプライチェーンを強化し、持続可能性をさらに向上
- 新ラインへの投資は数十億円規模、2026年稼働を予定

2024年2月5日

本件に関するお問合せ

エボニック ジャパン㈱ コミュニケーションズ TEL 03-5323-7353 FAX 03-5323-7399 E-mail: info-jp@evonik.com

シリカの世界的なリーディングカンパニーの一つであるエボニック インダストリーズ(本社:ドイツ、エッセン 以下「エボニック」)は、米国チャールストンの湿式シリカの製造工場を拡張します。サウスカロライナ州の新ライン建設に投資することで、特に北米におけるタイヤ業界のシリカに対する高い需要に応えます。これにより、シリカの現地調達が可能となり、同地域におけるエボニックパートナーのサプライチェーンを強化します。

シリカは、低燃費タイヤ、歯磨き粉やコーティング剤といった製品の重要な原料です。エボニックグループは、数十億円規模の資金を投じ、製造ラインを新設します。着工は 2024 年半ば、操業開始は 2026 年初頭を予定しています。

最高財務責任者(CFO)兼北米責任者を務めるマイケ・シュー(Maike Schuh)は、「北米は当社にとって重要な成長戦略地域です。チャールストン拠点に投資し、戦略的に顧客中心のアプローチを強化し、コスト改善およびサステナビリティの向上を図ります。エボニックは、革新的で環境に優しいソリューションや技術への投資を通じて、お客様に優れたサステナビリティのメリットを提供します」と述べています。チャールストンの新ライン建設により、エボニックは同工場での湿式シリカの製造能力を50%増強します。

シリカ事業を含むスマートマテリアルズ部門の責任者であるローレン・ケルセン(Lauren Kjeldsen)は、「この拡張により、最先端のチャールストン工場は、北米における湿式シリカおよびサステナブルなシリカ製品の主要製造拠点となります」と述べています。

エボニックは、チャールストン拠点のカーボンニュートラルに向けて、明確なロードマップを定めました。シリカ事業部の責任者であるエマニュエル・アウアー (Emmanuel Auer)は「この数年間、事業チームと技術チームは、確固たる拡張コンセプトを開発すべく努力してきました。今後はこのコンセプトに基づいて拡張を進めていく予定です。この拡張は、エボニックのシリカ技術が持つハンドプリント(環境に対するプラスの影響)と低炭素のフットプリントを組み合わせることで、当社のサステナビリティ目標の達成に貢献します。また Science Based Targets イニシアチブ(SBTi)*に対する、エボニックのコミットメントを強調するものでもあります」と述べています。

エボニック ジャパン 株式会社 〒163-0938 東京都新宿区西新宿 2-3-1 新宿モノリス 12F

www.evonik.jp



チャールストン拠点の製造能力を拡大することで、タイヤ業界の地域間サプライチェーンに対するニーズを満たすことができます。さらにエボニックは、湿式シリカ ULTRASIL®の製造に循環型原料を導入し、タイヤ業界のサステナビリティ目標の達成をサポートします。

シリカは低燃費タイヤにおける重要な原料として、従来の乗用車用タイヤに比べ最大8%燃費を低減します。北米では、転がり抵抗を減らし低燃費を可能にするタイヤへの需要が高まりを見せています。

過去数年間、エボニックは最新のシリカ製造設備への投資と、さらなる事業の強化のために世界規模で戦略的買収を継続的に行ってきました。チャールストンの工場は、現在、世界 18ヵ所にある湿式シリカの製造拠点ネットワークの一部です。

エボニックは、シリカの世界的なリーディングカンパニーです。湿式シリカ ULTRASIL®、ZEODENT®およびSIPERNAT®に加え、フュームドシリカ AEROSIL®などの製品を世界中の様々な産業向けに製造しています。

* CDP、国連グローバル・コンパクト、世界資源研究所(WRI)、世界自然保護基金(WWF)による共同イニシアチブで、パリ協定に沿った科学的根拠に基づく温室効果ガス削減目標のベストプラクティスを定義し、推進している。

エボニック インダストリーズについて

エボニックは、100ヵ国以上で事業を展開するスペシャルティケミカルの世界的リーダーの1つです。2022 年度は、150億ユーロの売上、24.9億ユーロの営業利益(調整後EBITDA)を計上しました。 革新的で収益性の高い持続可能なソリューションをお客様に提案するために、私たちは化学のその先を目指します。「毎日の暮らしを豊かに」という同じ目的のもと、34,000人以上の社員が働いています。

アジア・パシフィック・リージョンについて

エボニックは、世界経済を牽引し、イノベーションの宝庫であるアジア・パシフィック・リージョンで更なるビジネスの成長を目指しています。2022年度は、37.8億ユーロの売上を計上し、50以上の製造拠点で5,200人以上の社員が働いています。

免責事項

このプレスリリースに記載されている見通しや期待、または将来の予測に関する記述は、既知または未知のリスクと不確実性を含む可能性があります。実際の結果や発展は事業環境の変化により異なる場合があります。エボニック インダストリーズ AG はこのリリースに含まれる見通し、期待、記述に関して、更新の義務を負いません。

(本プレスリリースは、2024 年 1 月 31 日付で本社から発行されたプレスリリースを翻訳しています。)